

神戸昇天教会月報

〒652-0015 神戸市兵庫区下祇園町39番7号 神戸昇天教会

牧師 小南 晃 電話 (078) 361-4490
 FAX (078) 361-4539
<http://nsskk-kobeshoten.org/> 口座振替 01110-2-10517

今年の標語

「来てみませんか」と誘える教会を目指そう。

努力目標

- 礼拝出席に努めよう。
- み言葉を分かち合おう。
- 地域との交流促進。

聖語

いつも喜んでいなさい。
 絶えず祈りなさい。
 どんなことにも感謝しなさい。

(1テサロニケ 5:16-18)

主の御昇天

わたしが去って行くのは、あなたがたのためになる。わたしが去って行かなければ、弁護者はあなたがたのところに来ないからである。

(ヨハネによる福音書 16:7)

司祭 ミカエル 小南 晃

今年には桜が早かった分、五月晴れの空も早くやって参りました。そして今年には復活日も幾分早かったこともあって、5月中旬に昇天日(5月10日)、聖霊降臨日(5月20日)、三位一体主日(5月27日)の祝日を迎えます。

加えて主イエス・キリストの御昇天を覚えて建てられた当教会の教会記念日は、例年、昇天後主日(復活節第7主日)に行っていますので、この日も5月13日に迎えることとなります。

これらの祝日の暦については、復活日から40日目に主イエス・キリストが昇天され、そして五旬祭の日、即ち主のご復活からも50日目に聖霊が降ったと言う、使徒言行録1章から2章の記事に基づいています。

西洋版の神無月

この昇天日から聖霊降臨日に向けての教会の暦、さらには三位一体主日に覚える教理も念頭に置きながら、次のようなジョークがあります。「悪事を働いたら昇天日から聖霊降臨日までが良い」。

その心はと申しますと — 子なる神、主イエス・キリストは昇天されて地上にはおられない。

一方、父なる神はもともと天におられる。そして主イエス・キリストが約束された聖霊はと言えばまだ降っておられない。すると三位一体の神すべてがこの地上にはおられないことになる。だとすれば「さあ、悪いことをするなら今の内」という不謹慎なものです。 — 言わば、西洋版の神無月です。

神の不在感・神の沈黙

もちろん、これは他愛もないジョークであって、神が不在となることなどは決してありえません。

しかし私たちの方で「果たして神様はおられるのだろうか?」と、神の不在を感じる「不在感」ということはしばしば起こりえます。そして神の不在感、言い換えれば「神の沈黙」は不安、恐れといった試練と苦しみの時ともなります。

イエスは十字架の前夜、弟子たちへの告別説教の中で「わたしは、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る(ヨハネ 14:18)」と語られました。しかしここに語られる「みなしご」という言葉が、かえってイエスの姿が見えなくなった時の弟子たちの寄る辺ない状況を示していると言えます。

見ずして信じる信仰へと

しかしその上でイエスは、冒頭の聖句の通り「わたしが去って行くのは、あなたがたのためになる」と言われました。

幼い子供は母親の姿が見えないと不安になり泣き出します。やがて成長するにつれていつも母親にべったり着いていなくても遊んでいられようになります。

そして信仰においても成長が求められるのです。私たちは時として、神は本当におられるのかと神の不在感に苦しむことがあるかも知れません。しかしその時こそ信仰がより深く、確かにされるための試練の時と覚えないものは、

そしてイエスはさらに「わたしが去って行かなければ、弁護者はあなたがたのところに来ないからである」と言われました。弁護者とは聖霊のことです。そして聖霊は私たちを導いて真理をことごとく悟らせてくださる方です。

即ち、「見ずして信じる者は幸い」と主が言われた自立と自由を伴った成人の信仰へと導いてくださる方と言えます。

そして当教会の教会記念日は、まさにこのことに思いを馳せるにふさわしい時に守ってきたとも言えるのではないのでしょうか。

この時にあたって、信仰生活における危機と思える時こそ信仰の成長の時であり、聖霊が私たちのもとに連れて来られて真理へと導いてくださるということを、改めて心に留めて参りたいと思います。

定例集会

日 午前7時 早朝聖餐式
 " 9時15分 教会学校
 " 10時30分 聖餐式・説教
 午後5時 夕の礼拝

水 午前10時30分 聖書研究会
 土 午前10時30分 教会掃除
 (ご奉仕をお願いします)